

2022年3月11日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が2022年3月3日（現地時間）に発表した英文の声明を日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先します。

ウクライナへの支援について

ウクライナで不穏な動きが続く中、ギリアドは現地の従業員の安全と保護を最優先事項と捉えるとともに、私たちが提供する医薬品を必要とする患者さんに、滞りなく届けることができるよう緊急対策に取り組んでいます。

世界の他の地域の皆さんと同様に、私たちはウクライナの罪のない人々が多大な影響を受けているこの状況に危機感と沈痛な想いを抱いており、私たちが緊急にできる支援について考えました。そこで、ウクライナの人道的活動を支援するため、ギリアド基金を通じ、米国 UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）、米国ユニセフ、そして IMC（国際医療隊）の3つの団体に300万米国ドルを寄付することにしました。この寄付は、ウクライナへの支援を目的にギリアド従業員に寄付を募り、集まった30万米国ドル以上に対し、当社がマッチングしたものです。

私たちはウクライナとロシアにある助成団体への働きかけも続けています。これらの団体は、HIVと共に生きる人々をはじめとする弱い立場のコミュニティに手を差し伸べるため、私たちの支援を必要としています。私たちは、状況の変化に応じて必要となる追加支援についても考慮しながら、今後もこれらの団体と密に連携していきます。

ギリアドは、このような状況下で支援の手を差し伸べることのできる組織として、可能な限りの支援をする責任があると考えています。私たちはウクライナの人々に思いを寄せ、この危機が一刻も早く解決することを願っています。